

重点4	重点3	重点2	重点1
保護者・地域との連携を深め、よりよい学校づくりを進める	学校生活の充実や地域貢献を目指して、生徒が企画・運営する活動	生徒一人一人のケア、サポートが充実した学年体制	生徒が自分に必要な学習を自覚し、進んで取り組みたくなる仕組

【本年度の重点について】

- 生徒及び生徒を取り巻く状況の変化が言われる中での改革として、学年担任の統一性や継続性はどう図られている。しかし、反面特に保護者には不安もあるものと考えられる。指導の導入は先見がありその成果を期待している。しかしながら、生徒一人一人の理解を深めることで、生徒一人一人の学力向上が図られているのか等、本当にスクールファーストになるのかを大切にしていくことを中心に据えてほしい。教職員が密に連携を図り、向上心を持って良い学校づくりに取り組むことを切に願います。

本年度の東部中学校の活動について、学校評価アンケートをもとに、学校評議員の皆様に学校評価をして頂きましたので報告いたします。

令和元年度 学校評価

東部の子



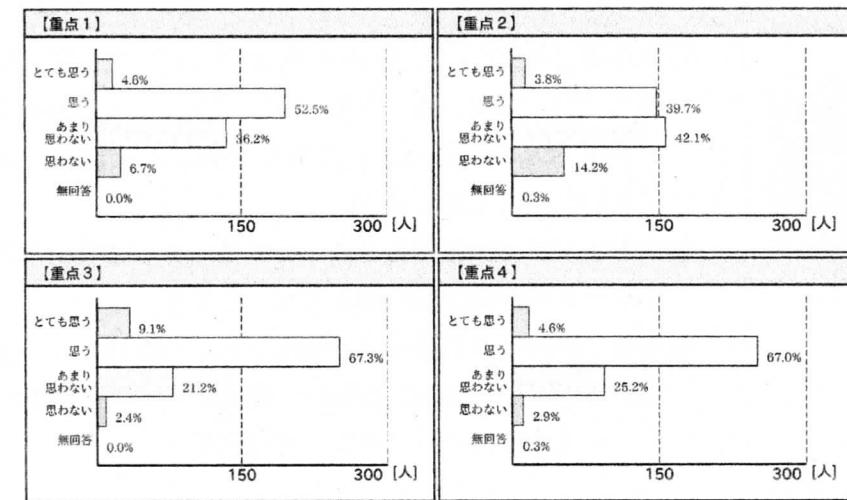
↑最新情報は
HPから

生徒が自分で考え、課題に挑戦することを通して、今後の成長が図られることを期待しています。ルック・イースト・プロジェクトにより、生徒の学校生活と学習活動の形が見える化して、自主性が高まっている感じがする。

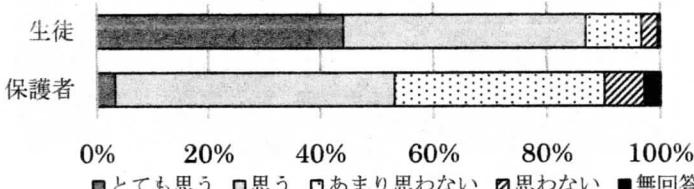
活動により、生徒の学校評価アンケートの結果

【重点1】	【重点2】																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>とても思う</td><td>4.6%</td></tr> <tr><td>思う</td><td>52.5%</td></tr> <tr><td>あまり思わない</td><td>36.2%</td></tr> <tr><td>思わない</td><td>6.7%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0.0%</td></tr> </tbody> </table>	回答	割合	とても思う	4.6%	思う	52.5%	あまり思わない	36.2%	思わない	6.7%	無回答	0.0%	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>とても思う</td><td>3.8%</td></tr> <tr><td>思う</td><td>39.7%</td></tr> <tr><td>あまり思わない</td><td>42.1%</td></tr> <tr><td>思わない</td><td>14.2%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0.3%</td></tr> </tbody> </table>	回答	割合	とても思う	3.8%	思う	39.7%	あまり思わない	42.1%	思わない	14.2%	無回答	0.3%
回答	割合																								
とても思う	4.6%																								
思う	52.5%																								
あまり思わない	36.2%																								
思わない	6.7%																								
無回答	0.0%																								
回答	割合																								
とても思う	3.8%																								
思う	39.7%																								
あまり思わない	42.1%																								
思わない	14.2%																								
無回答	0.3%																								
【重点3】	【重点4】																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>とても思う</td><td>9.1%</td></tr> <tr><td>思う</td><td>67.3%</td></tr> <tr><td>あまり思わない</td><td>21.2%</td></tr> <tr><td>思わない</td><td>2.4%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0.0%</td></tr> </tbody> </table>	回答	割合	とても思う	9.1%	思う	67.3%	あまり思わない	21.2%	思わない	2.4%	無回答	0.0%	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>とても思う</td><td>4.6%</td></tr> <tr><td>思う</td><td>25.2%</td></tr> <tr><td>あまり思わない</td><td>2.9%</td></tr> <tr><td>思わない</td><td>67.0%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0.3%</td></tr> </tbody> </table>	回答	割合	とても思う	4.6%	思う	25.2%	あまり思わない	2.9%	思わない	67.0%	無回答	0.3%
回答	割合																								
とても思う	9.1%																								
思う	67.3%																								
あまり思わない	21.2%																								
思わない	2.4%																								
無回答	0.0%																								
回答	割合																								
とても思う	4.6%																								
思う	25.2%																								
あまり思わない	2.9%																								
思わない	67.0%																								
無回答	0.3%																								

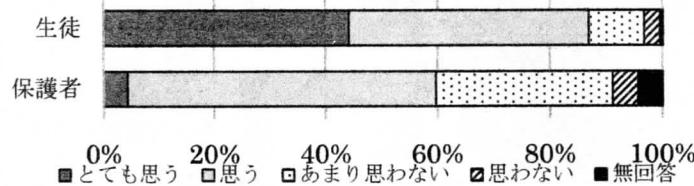
保護者アンケートの結果



相談しやすい学校の雰囲気



相談事への適切な対応



本年度の活動について

本年度、「Student First」をコンセプトに四つの重点を定め、新たな中学校づくり「Look East Project」に取り組んでまいりました。概ね、生徒の受け止めは肯定的で、生徒自身の手による学力向上の取組や、生活向上の取組に手応えを感じているものととらえています。保護者の皆様にも重点3、4については、来年度も継続化を頂きますようお願い申上げます。

【保護者や地域との連携や課題】

- 地域との連携は年々良くなっています。保護者への理解を図るために学年通信や学級通信、ホームページの更新、メールでの発信などを行っているが、保護者が必要と思われる情報発信を工夫してほしい。
- 本年度から保護者懇談会を全学年で年二回にしたり、教育相談の機会を年五回に増やしたりするなどの取組は、保護者と学校との連携を図るよい取組だと思われる。今後も丁寧な説明を通して、地域に期待される学校と見られるようになることを期待している。

【SDGsの活動の説明を受け、生徒の可能性が大きく広まっていると感じた。地域でもいい方向になるようになんかサポートができるか考へる。どうな懇談などを設けた方がよい。】

【その他】

- 校舎は古く、教室の照明の明るさが気になった。全体的に暗い。そんな中で掲示物などの教室環境は整っていると思われる。教科によつての教職員の工夫が様々にあり、生徒にたくさん資料を準備していると感じた。教職員の努力に感謝したい。
- 今後も生徒自身が考え行動できる生徒を、今以上に育てて欲しい。

学校活動全般について

校内の掲示物も生徒の手作り感があり、みんな見てもらえるように

努力をしている点が、生徒のまとまりを感じさせ、校内を明るくしている

ように感じた。

Look East Project 来年度に向けて

《校長の願い》

生徒たちは、21世紀を創り22世紀まで生きていく

- ・社会がこれからどう変化しようとも、それに対応できる逞しさやしなやかさを身に付けてほしい。
- ・東部中生のよさ（中学生らしい素直さや元気）を一層發揮して、自分たちの力で自分たちの生活をよりよいものにしてほしい。

◆生徒が思考し、判断し、表現する機会にあふれた学校

「こうしなさい」→「どうしたいのか」

◆生徒の自己肯定感を高める学校

「どうせ無理」→「やればできる」

《コンセプト》



Student First
(学習者本位)

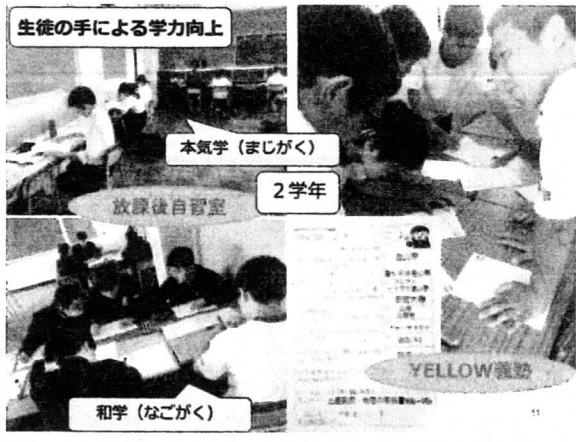
◆学級担当のローテーション（およその目安）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年	固定(緩やかにローテ)									ローテ		
2年	ローテ		固定							ローテ		
3年	ローテ			固定(緩やかにローテ)								

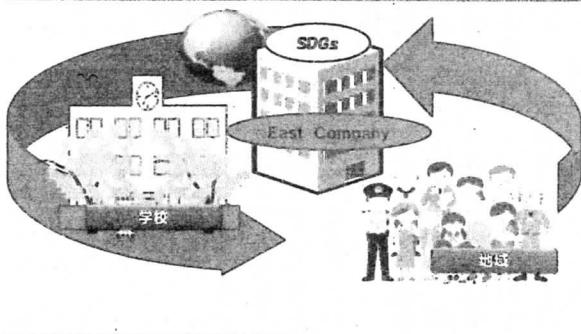
1年 中学校生活の基盤づくりのため9月までは原則固定

2年 6月までは、学級編制替えによる人間関係の把握・対応等をするために原則ローテーション

3年 進路に向けた相談が本格化する7月以降は原則固定



「East Company」を立ち上げ、SDGsをナビに、地域や世界、未来とつながる活動を推進し、「誰一人取り残さない社会」の実現にコミットする。



《3つのアプローチ》

① 生徒一人一人のケア、サポートを充実する学年体制を構築

② 生徒が自分に必要な学習を自覚し、進んで取り組みたくなる仕組みを開発

③ 学校生活の充実や地域貢献をめざして生徒が企画・運営する活動を支援

◎来年度2年目となる「Look East Project」です。来年度も「Student First」をコンセプトに、3つのアプローチで未来を生きる生徒たちに必要な力を育んでまいりたいと考えております。

◎全学年で学年担任制を導入し、生徒一人ひとりのケア、サポートの充実に取り組んでまいります。

◎生徒の自治による様々な活動をさらに充実させ、学校経営についても、生徒が参画し、意見やアイディアを出していく場を設けたいと考えております。



◎学力向上につきましては、ICT等も活用しながら、個別最適化された学習について研究を進めるとともに、生徒の自治組織による学習活動への支援も継続してまいります。

◎新たな取組として、SDGsに基づいた様々な活動を行う生徒主体の組織「East Company(仮称)」を立ち上げようと考えております。校内だけでなく、地域の皆様と連携して「誰一人取り残さない社会」の実現に向けて、様々な活動を展開してまいりたいと考えております。実施の際には、ご協力頂ければ幸いです。